

報道関係各位

2016年9月吉日

ポーラ美術館

## 9月10日より「ルソー、フジタ、写真家アジェのパリ」展の開催記念 特別コース料理と新作オリジナルグッズを販売 ルソー、フジタ、アジェをイメージしたコース料理と 絵画をモチーフにしたバッグやチョコレートなど6アイテムを新展開

ポーラ美術館（神奈川県・箱根）は、2016年9月10日（土）から2017年3月3日（金）まで開催する企画展「ルソー、フジタ、写真家アジェのパリ」にあわせて、特別コースメニュー「ルソー、フジタ、アジェのパリ」と、オリジナルグッズ6アイテムをご用意しました。

### ■特別コースメニュー「ルソー、フジタ、アジェのパリ」

ルソー、フジタ、アジェそれぞれが表現したパリを連想させるコース料理（税込2,810円）です。メニューはルソーの代表作である《エッフェル塔とトロカデロ宮殿の眺望》をイメージしたオードブル、フジタにちなんだフレンチジャポネのメインディッシュ、チョコレートとコーヒーのムースをアジェの好物であるクレープで包んだデザート。3人の芸術家のパリへの想いをめぐるメニューです。

オードブルには、フォアグラとりんごのテリーヌ、アンディーブのサラダを、メインディッシュにはイベリコ豚のポワレを、そしてデザートには、チョコレートとカフェのムースを包んだクレープをお召し上がりいただけます。（※メニュー詳細は、2ページ目をご覧ください。）



特別コースメニュー  
「ルソー、フジタ、アジェのパリ」

### ■ルソーやフジタの作品をあしらったおしゃれな新作オリジナルグッズも充実！

ミュージアムショップでは、本展にちなんだ新作オリジナルグッズの販売を、開幕に合わせて開始します。今回は、ルソーの作品をあしらった舟形ランチバッグ（税込2,592円）、レオナルド・フジタの「小さな職人たち」シリーズをモチーフにしたチョコレート（税込1,620円）、アジェの作品がプリントされたTシャツ（税込3,024円）など、を6アイテム12種類販売します。（※各商品の詳細は、3ページ目以降をご覧ください。）



（左）ルソーの舟形ランチバッグ



（中）フジタの「小さな職人たち」チョコレート



（右）iPhone ケース

## 特別コースメニュー「ルソー、フジタ、アジェのパリ」

ルソーの《エッフェル塔とトロカデロ宮殿の眺望》をイメージしたオードブル、フジタにちなんだフレンチジャポネのメインディッシュ、チョコレートとコーヒーのムースをアジェの好物であるクレープで包んだデザート。3人の芸術家のパリへの想いをめぐるメニューです。(税込 2,810 円)

### 《オードブル》

#### 「フォアグラとりんごのテリーヌ アンディーブのサラダ添え」

アンリ・ルソーの作品《エッフェル塔とトロカデロ宮殿》をイメージ。夕日がさす橋にみたてたテリーヌに、アンディーブのサラダを添えて。



### 《メインディッシュ》

#### 「イベリコ豚のポワレ ゆず胡椒ソース」

フジタをイメージしてフレンチジャポネに仕上げたメイン。根菜をはじめとした付け合せとイベリコ豚をゆず胡椒ソースでお楽しみください。



#### 「オマール海老のナーージュ」※

乳白色の表現で人気を博したフジタからインスピレーションを得たメイン。白ワインと野菜を使ったソースとともに楽しみください。  
(※プラス¥450 でこちらに変更することができます)



### デザート

#### 「チョコレートとバナナのクレープ」

アジェの好んだクレープをチョコレート、コーヒームースとキャラメリゼしたバナナで仕上げました。



### 《パンまたはライス》

### 《コーヒー、紅茶又はハーブティー》



#### <レストラン「アレイ」>

白で統一されたインテリアが印象的なレストラン「アレイ」。大きな窓の外に生い茂る緑がまぶしい、明るく広々とした空間で、旬の食材を使った欧風料理から和食まで幅広いメニューをお楽しみいただけます。

◎営業時間：11 時～16 時 (L.O.) 120 席

## 展覧会オリジナルグッズのご紹介

ポーラ美術館のミュージアムショップでは、これまで企画展にちなんだオリジナルグッズを企画し、皆様に好評をいただけてきました。今回の「ルソー、フジタ、写真家アジェのパリ」展では、ルソーやフジタの作品をモチーフにした新作オリジナルグッズを6アイテム12種類販売します。こちらのオリジナルグッズについては、貴メディア読者様へのプレゼントも可能です。提供希望グッズや数量などは広報事務局までお問い合わせください。（※金額は全て税込。）

### ■ルソーの舟形ランチバッグ（2,592円）

ルソーの《エッフェル塔とトロカデロ宮殿の眺望》がそのままバッグのポケットに。赤とベージュの2色展開です。



### ■ルソーのポーチ（1,944円）

ルソーの《エッフェル塔とトロカデロ宮殿の眺望》のフラットポーチ。バッグとおそろいの赤とベージュの2色展開です。



### ■フジタ 小さな職人のナポリタンチョコレート 12枚入り（1,620円）

フジタの小さな職人シリーズのチョコレート詰め合わせ。人工的な材料を一切使わないベルギーのドルファン社製で、豊富なフレーバーから12種類をセレクト。個性的なレモンジンジャーからオーソドックスなミルクまで幅広くお楽しみいただけます。



### ■フジタ 小さな職人のタイル（1,998円）

フジタの小さな職人シリーズの小さなタイル。人気の3作品（《床屋》、《仕立屋》、《写真家》）をセレクト。素材と色合いに温かみのある仕上がりとなっています。（イーゼルは別売り。¥1,404）



### ■iPhone ケース（iPhone6/6s用、各3,564円）

キャンバス地素材のため作品の雰囲気伝わります。展覧会を記念したルソー《飛行船「レピュブリック号」とライト飛行機のある風景」と、人気のデュフィ《パリ》の2作品を同時発売。



### ■アジェのTシャツ（3,024円）

写真家アジェの《サクレ・クール寺院とモンマルトルのサン・ピエール協会の鐘楼》をあしらったTシャツ。ボディ色はサンドカーキとグレーの2色展開。サイズ：XS, S, M, L



### <ミュージアムショップ>

館内2カ所にあるミュージアムショップでは、200種を超えるオリジナルグッズや有名な絵画をモチーフにした海外のミュージアムグッズ、デザインの優れた雑貨や輸入菓子などを扱っています。

◎営業時間：9時～17時

## 企画展「ルソー、フジタ、写真家アジェー ー境界線への視線」

かつて壁や防壁に囲まれていた城砦都市パリ。20世紀初頭には、都市の周縁に移民や貧困者が住み着き、パリの街が拡張されてゆきました。その都市拡張のダイナミズムをなぞるように郊外に出現した風景を鋭くとらえたのがアンリ・ルソーであり、また、1913年にパリに到着した越境者レオナルド・フジタ（藤田嗣治）でした。さらに、画家たちだけでなく、「近代写真の父」とも呼ばれるウジェーヌ・アジェをはじめとする写真家たちもパリの変貌する姿をうつし出しました。本展では、先の3人の作品に加え、同時代のパリを生きた画家モーリス・ユトリロや佐伯祐三などの作品をあわせて紹介しながら、都市の境界線に映し出される“時代の変貌”へ向けられた視線をたどります。



(左) アンリ・ルソー 《シャラントン=ル=ポン》 1905-1910年頃 ポーラ美術館蔵

(右) ウジェーヌ・アジェ 《ヴェルサイユ》 1903年 川崎市市民ミュージアム蔵 展示期間：2016年9月10日-10

月23日

【会期】2016年9月10日（土）～3月3日（金） 会期中無休

【開館時間】9:00～17:00

【料金】大人 1,800円 ほか 【電話】0460-84-2111

## ● ポーラ美術館について (<http://www.polamuseum.or.jp/>)

「箱根の自然と美術の共生」をコンセプトに、2002年に神奈川県箱根町に開館。ポーラ創業家2代目の鈴木常司が40数年間にわたり収集したもので、西洋絵画、日本の洋画、日本画、版画、東洋陶磁、ガラス工芸、古今東西の化粧道具など総数約1万点を収蔵。

- ・正式名称：公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館
- ・代表：館長 木島 俊介（キジマ シュンスケ）
- ・開館年月日：平成14年9月6日
- ・所在地：〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山1285



### ■本リリースに関するお問い合わせ：

- ・ポーラ美術館 広報事務局 担当：森下、川島

TEL. 03-6805-0436 / FAX. 03-6805-0437 Mail: [polapr@epochseed.jp](mailto:polapr@epochseed.jp)

- ・ポーラ美術館 広報担当：中西

TEL.0460-84-2111 / FAX.0460-84-3108